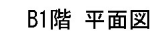
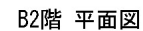
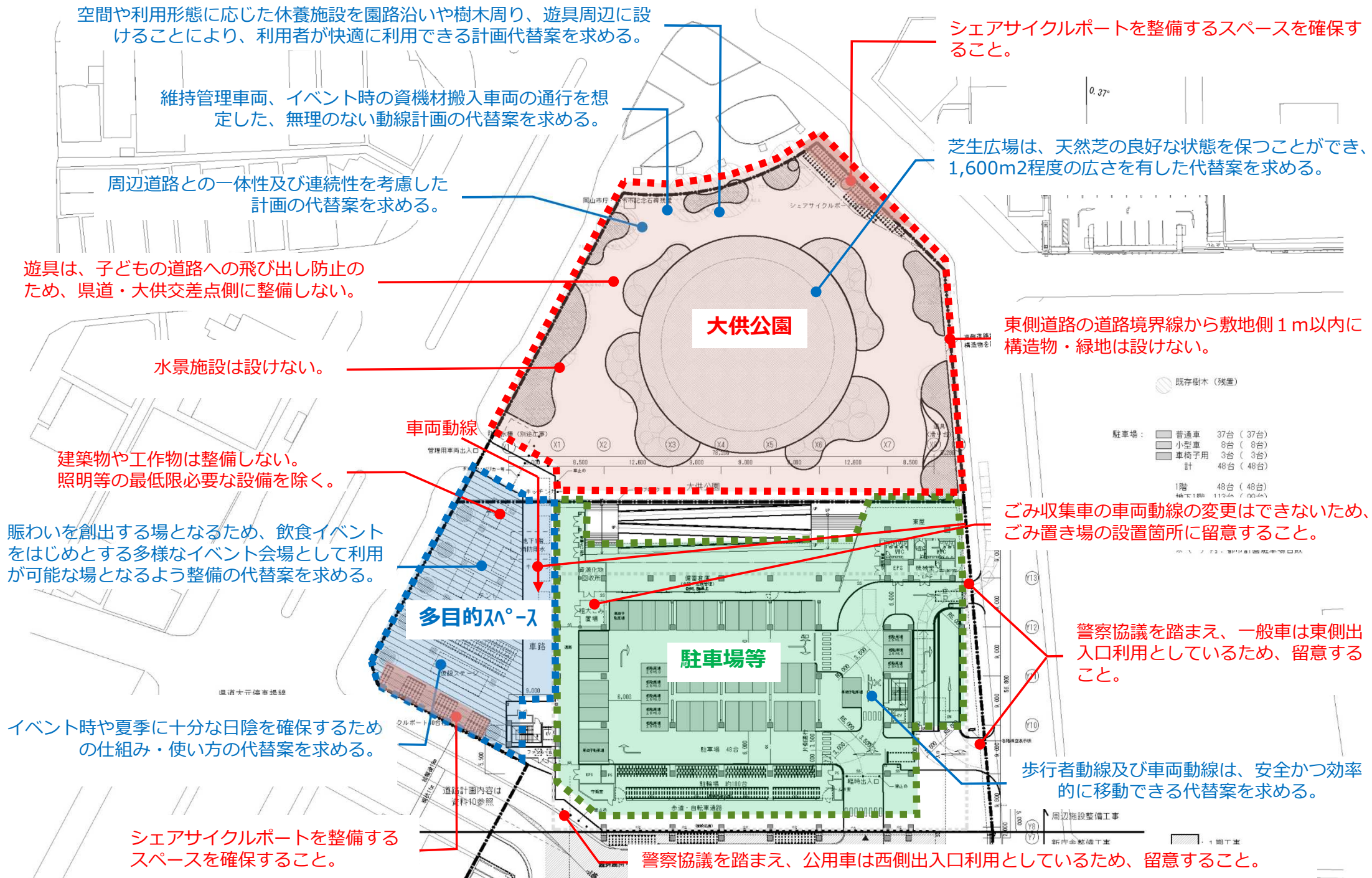


青文字：技術的代替案を特に求めたい部分 **赤字**：留意すべき事項



B2・B1階平面図



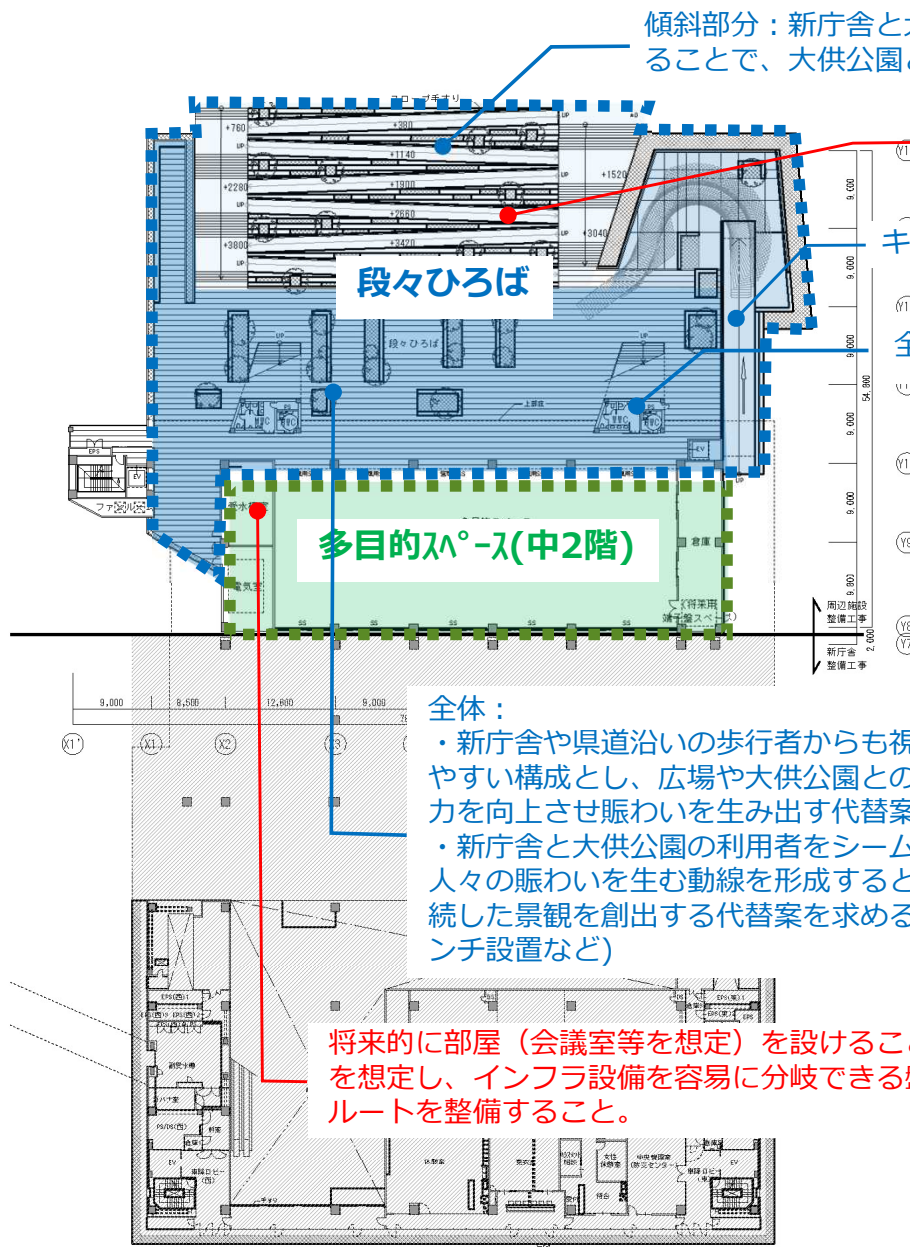
1階平面図

傾斜部分：新庁舎と大供公園をシームレスにつなぐ空間とするため、傾斜部分には大階段・スロープ・植栽を設けることで、大供公園との緩やかな動線を確保する代替案を求める。

傾斜部分：スロープの間の傾斜部分には、段差やベンチに座って憩える仕様とすること。
スロープはバリアフリー対応とし、車いすでも通行できる仕様とすること。

キッチンカーやメンテナンス用の車が通行できる動線計画の代替案を求める。

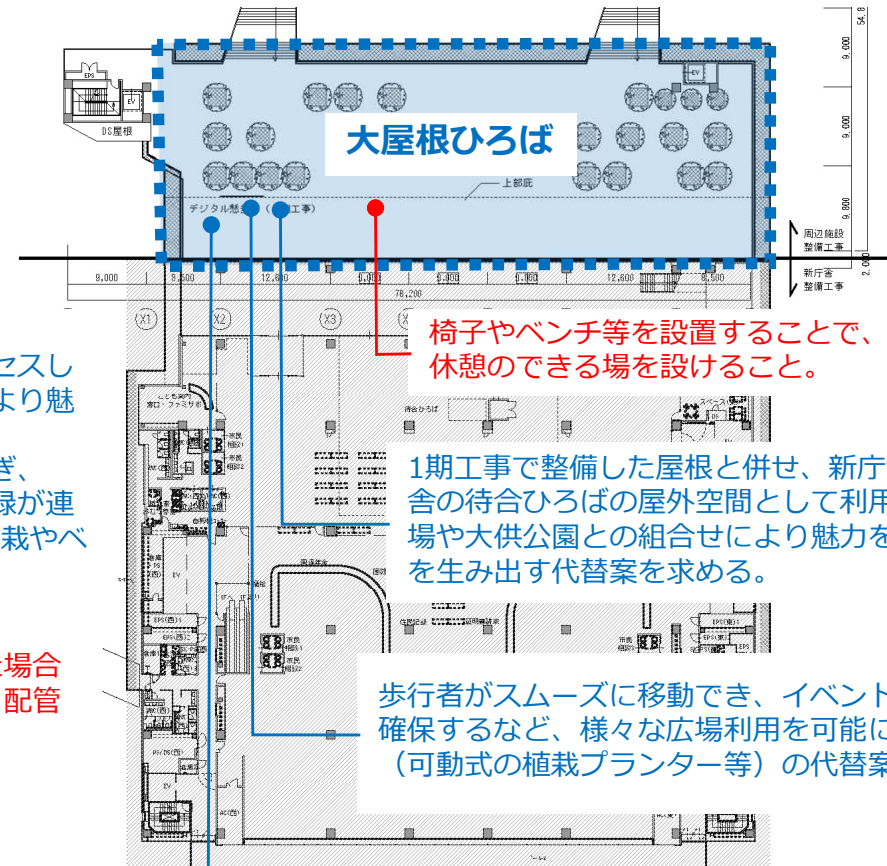
全体：イベント時や夏季に十分な日陰を確保するための仕組み・使い方の代替案を求める。



全体：
・新庁舎や県道沿いの歩行者からも視認・アクセスしやすい構成とし、広場や大供公園との組合せにより魅力を向上させ賑わいを生み出す代替案を求める。
・新庁舎と大供公園の利用者をシームレスに繋ぎ、人々の賑わいを生む動線を形成するとともに、緑が連続した景観を創出する代替案を求める。(例：植栽やベンチ設置など)

将来的に部屋（会議室等を想定）を設けることとなった場合を想定し、インフラ設備を容易に分岐できる盤や配線・配管ルートを整備すること。

中2階 平面図



椅子やベンチ等を設置することで、人々が憩い、休憩のできる場を設けること。

1期工事で整備した屋根と併せ、新庁舎利用者が新庁舎の待合ひろばの屋外空間として利用し、また、各広場や大供公園との組合せにより魅力を向上させ賑わいを生み出す代替案を求める。

歩行者がスムーズに移動でき、イベント用スペースも確保するなど、様々な広場利用を可能にする植栽計画（可動式の植栽プランター等）の代替案を求める。

通常時は新庁舎利用者が座れるベンチとして利用可能であり、イベント時には簡易的な手順で可動式ステージとして使用できる設備の代替案を求める。

中2・2階平面図